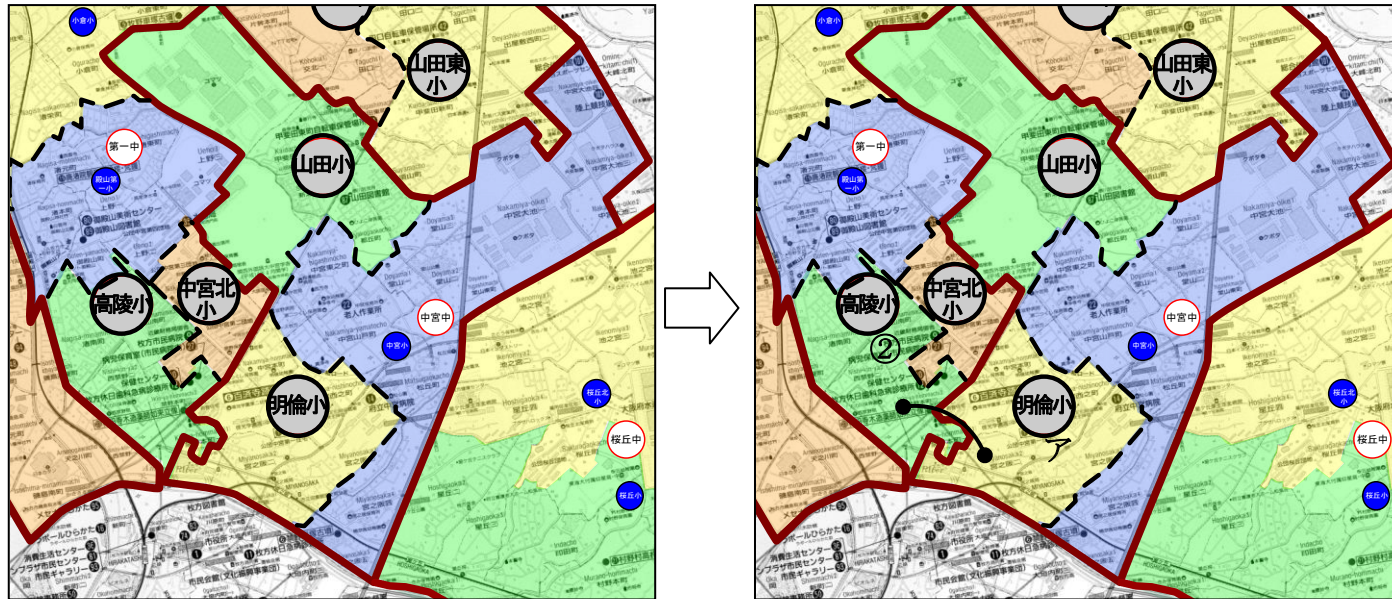


(方策番号) 中部 (1) - C の検討 高陵小学校

- 明倫小学校と新設統合する。  
ア. 明倫小学校敷地またはイ. 高陵小学校敷地に統合校を設置する。



1. 学校規模

(1) 学級数・児童数の将来推計

(現行推計)

		H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H35	H40	H45	H50	H55
高陵小	学級数 (c)	6 (2)	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	児童数 (人)	154 (8)	146	146	146	151	152	162	145	126	105	77	60
明倫小	学級数 (c)	9 (3)	9	9	9	9	10	9	10	12	6	6	6
	児童数 (人)	246 (13)	243	240	235	235	246	233	243	235	204	166	143

(統合後の推計)

		支援	H30	H31	H32	H35	H40	H45	H50	H55
統合校	学級数 (c)	(3)	12	14	14	13	12	12	12	6
	児童数 (人)	(21)	386	398	395	388	361	309	243	203

(2) 住宅開発等の情報

- 高陵小学校北側隣接地の元警察官舎跡地は売却される予定。約 1.8ha あり、マンションに利用されれば約 300 戸、戸建住宅であれば約 100 戸の住宅が建設できる。
- 明倫小学校の南西側の元 UR 中宮第一団地は平成 28 年に売却される予定。約 2.3ha あり、マンションに利用されれば約 400 戸、戸建て住宅であれば約 130 戸の住宅が建設できる。

2. 施設規模

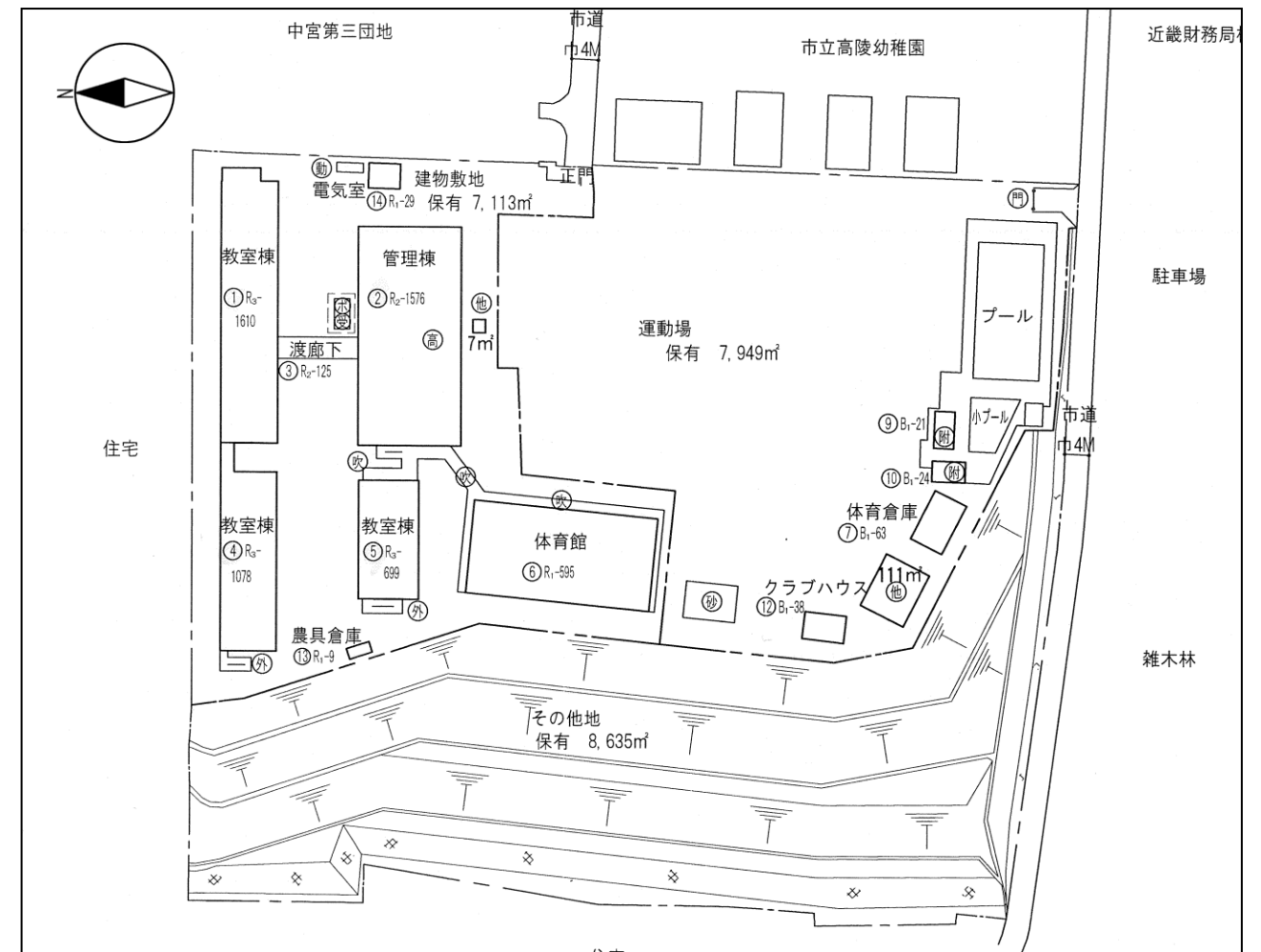
(1) 学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状
高陵小学校	7,113 m <sup>2</sup>	7,949 m <sup>2</sup>	8,635 m <sup>2</sup>	23,697 m <sup>2</sup>	法敷多い。高陵幼稚園と隣接。
明倫小学校	9,683 m <sup>2</sup>	8,137 m <sup>2</sup>	—	17,820 m <sup>2</sup>	法敷少ない。L型敷地。

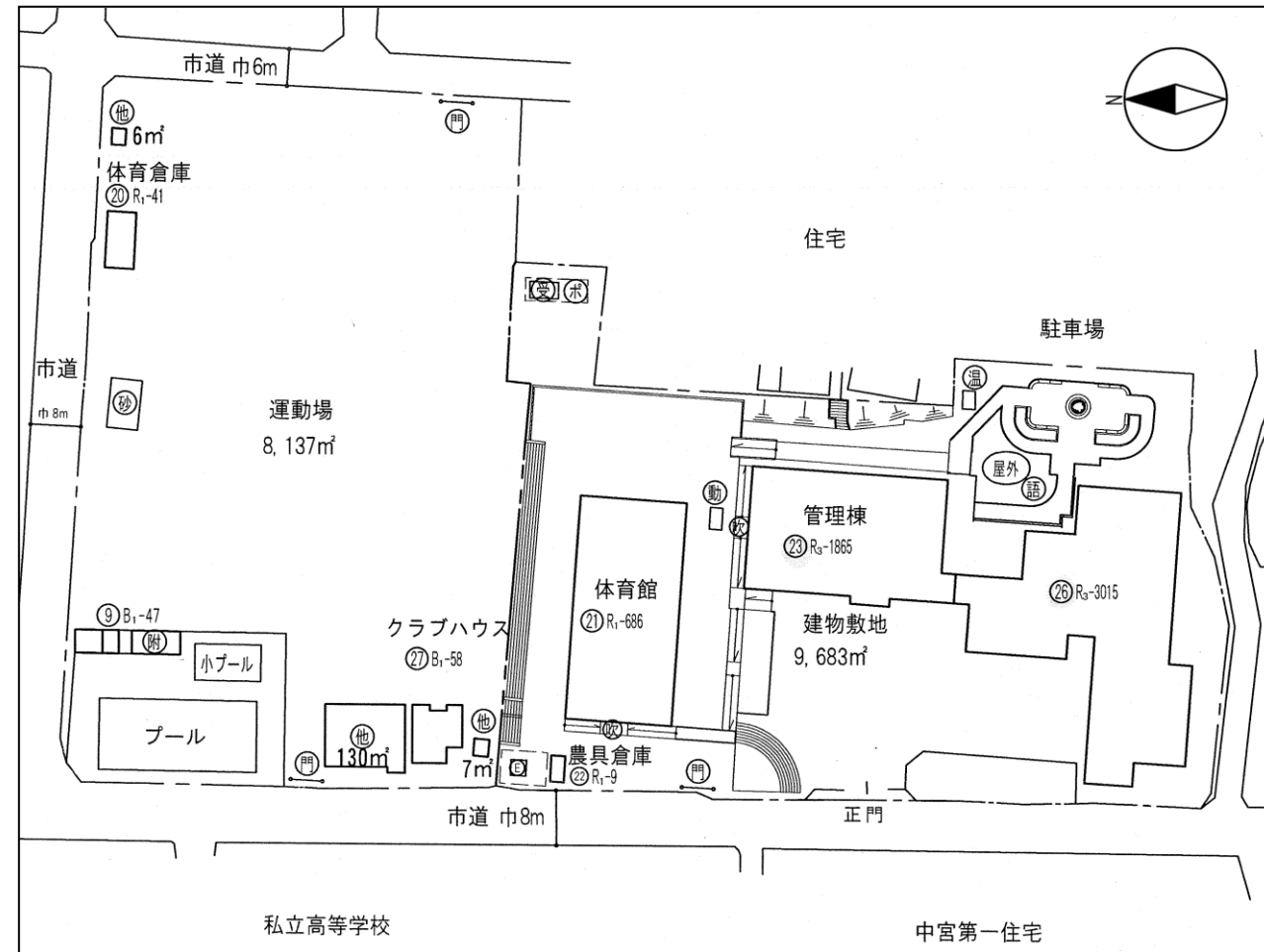
\* 小学校設置基準面積 (運動場)

統合した場合の最大児童数 (398 人)	3,980 m <sup>2</sup> (*2400 m <sup>2</sup> + 10 m <sup>2</sup> × (398 人 - 240 人))
----------------------	---

(高陵小学校 配置図)



(明倫小学校 配置図)



(2) 建物の状況

学校名	棟の種類	棟番号	枝番号	構造区分	階数	建築年	保有面積
高陵小学校	校舎 (保有普通教室数: 26 教室)						5,635
	管理棟	1	0	R	3	S43.8.1	1,610
	教室棟	2	0	R	2	S43.8.1	1,576
	教室棟	4	0	R	3	S44.3.1	1,078
	教室棟	5	0	R	3	S46.1.1	467
	体育館	6	0	R	1	S46.3.1	595
明倫小学校	校舎 (保有普通教室数: 13 教室)						5,035
	教室棟	23	0	R	3	H5.3.1	1,865
	教室棟	26	0	R	3	H6.8.1	3,015
	体育館	21	0	R	1	S62.3.1	686

\* 小学校設置基準面積 (校舎)

統合した場合の最大児童数 (398 人)	2,290 m <sup>2</sup> (*500 m <sup>2</sup> + 5 m <sup>2</sup> × (398 人 - 40 人))
----------------------	--

\* その他留守家庭児童会室の状況

学校名	定員 (H27.4.1 現在児童数)	余裕教室使用状況	専用施設床面積 (m <sup>2</sup> )
高陵小学校	50 (25)	—	80.87
明倫小学校	50 (40)	—	95.37

(3) 施設整備の予定

(高陵小学校)

学校施設整備計画の第1期実施計画整備候補施設 (建築後 40 年以上)

(明倫小学校)

学校施設整備計画の第3期実施計画整備候補施設 (建築後 20 年以上)

(4) 増築等の必要性

	統合校	
	ア 明倫小学校敷地に設置	イ 高陵小学校敷地に設置
最大時における必要教室数	25 教室 (通常学級 14cl + 支援学級 4cl + 多目的室等 7 教室)	
パーテーション対応時	22 教室 (通常学級 14cl + 支援学級 3 教室 + 多目的室等 5 教室)	
不足数 (パーテーション対応時)	12 教室 (9 教室)	不足なし (不足なし)
増築等の方法	増築できるスペースあり	必要なし

### 3. 通学区域

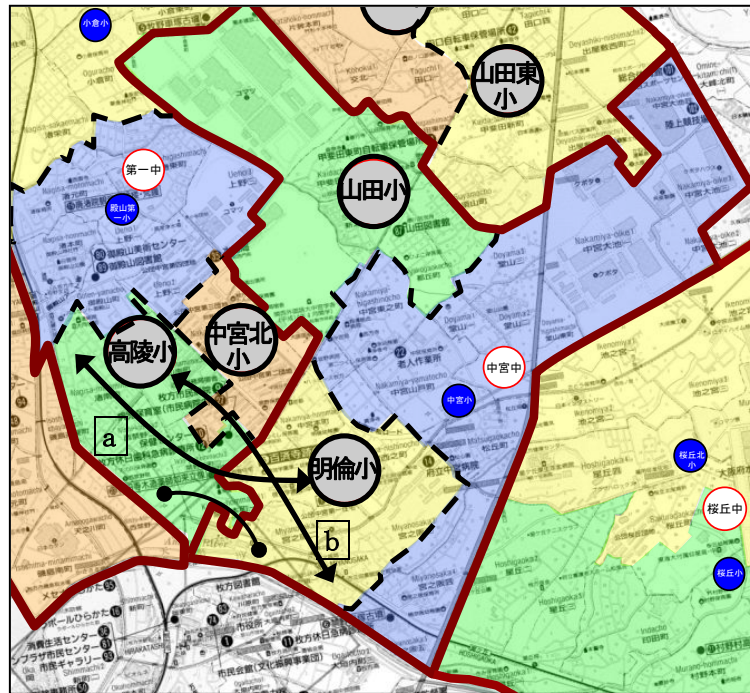
#### (1) 最長通学距離

(現行)

学校名	最長地域	距離
高陵小学校	西禁野 2 丁目	約 1.3km
明倫小学校	禁野本町 1 丁目	約 0.8km

(統合後)

統合校	最長地域	距離
<b>ア 明倫小学校敷地に設置</b>	渚南町 …… a	約 1.7km
<b>イ 高陵小学校敷地に設置</b>	宮之阪 5 丁目 …… b	約 2.0km



#### (2) 校区の状況

	統合校	
	ア 明倫小学校敷地に設置	イ 高陵小学校敷地に設置
地形地物による地域分断の有無	都市計画道路 枚方藤阪線（幅員 16m）、枚方村野線（幅員 14m）あり。明倫小学校区内に京阪交野線が一部通過。	
通学区域の広さ・形状	東西方向 0.9km、南北方向 1.8km で、不正形形状。	
校区における学校の位置	東西方向のやや中心、南北方向の南側に位置する。	東西方向のやや中心、南北方向の北の端に位置する。
不自然な通学様態の有無	明倫小学校敷地とした場合、一部中宮北小学校区を通過することとなる。高陵小学校区の一部に明倫小学校区に食い込んだ地域（西禁野 2 丁目、禁野本町 1 丁目）があるが統合により解消する。	
その他	—	—

### 4. 小中連携

	統合校	
	ア 明倫小学校敷地に設置	イ 高陵小学校敷地に設置
進学中学校	中宮中学校	第一中学校
一小一中の接続関係の確保	統合は中学校区を跨ぐため、一小一中は不成立。なお、中学校通学区域の変更により、中宮中または第一中の一小一中とした場合は、それぞれの小学校区の殆どの地域が元の中学校より通学距離が長くなる。	
小中一貫校（一体型）の設置可能性	なし。	なし。
中学校区における最長通学距離	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校の通学区域を変更しない場合は、現状どおり。</li> <li>・ 中宮中への一小一中に接続関係とした場合 渚南町…約 2.6km</li> <li>・ 第一中への一小一中に接続関係とした場合 宮之阪 5 丁目…約 2.9km</li> </ul>	
通学支援策等	利用できるバス路線はない。また、バス路線を新設できる可能性もほぼない。	

### 5. 地域連携

#### (1) 学校の沿革等

	高陵小学校	明倫小学校
設置年月	・ 昭和 43 年明倫小、殿一小から分離開校	・ 昭和 32 年山田小、殿一小から分離開校
沿革等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和 48 年磯島小に一部分離</li> <li>・ 昭和 55 年中宮北小に一部分離</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和 43 年高陵小に一部分離</li> <li>・ 昭和 47 年中宮小に一部分離</li> <li>・ 昭和 55 年中宮北小に一部分離</li> </ul>

(2) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし

(自治会区域図)

